



横浜訓盲学院 だより

第10号(2007年7月号)

2007年6月28日発行

トピックス

19年度を迎えて/7月の聖句1P
学院の紹介/賛助金・寄附金の御礼2P
運動会/礼拝と授業の風景/思うツボ3P
学校開放のご案内/保護者参観日4P

〒231-0847 横浜市中区竹之丸181番地
 URL: <http://homepage3.nifty.com/kunmou/>
 事務部
 TEL045-641-2626 FAX045-641-2627
 E-mail: kunmou-jm@nifty.com
 普通部
 TEL. FAX045-662-1710
 E-mail: kunmou-fu@nifty.com
 理療科
 TEL. FAX045-662-1833
 E-mail: kunmou-ri@nifty.com

— 19年度を迎えて —

今年度は13人の入学生と一人の転校生を迎え、入学式が行われました。今年は桜の開花が早いとのことでしたから、花のない入学式を予想していましたが、桜の花も私達と一緒に新入生を歓迎していました。

さて、今年度から学校教育法改正により、盲・ろう・養護学校は特別支援学校として一本化されました。本校も特別支援学校となりましたが、今後も今までのように、視覚障害を基礎とした重複障害教育と理療科の職業教育を行う学校として運営をしていきます。

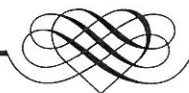
また、高等部普通科の上に専攻科生活科を新設しました。今年は4人の入学生を迎えましたが、重複障害教育を行う専攻科は、全国でも初めての試みとなりますので、今後、期待の大きい課程となります。

本校は今年で創立118年となります。創立以来、キリスト教を学校の精神基盤として現在に至りました。時代が変わり、制度がいかにも変わっても、本校は、本校の教育をしっかり守っていくことが大切だと考えています。そして、私立でなければできない新しい取り組みにチャレンジし、特別支援学校としての役割を担ってまいります。

今後共、本校の教育にご理解とご協力をお願い申し上げます。



学院長 北村光之



「海も主のもの、それを造られたのは主。陸もまた、御手によって形づくられた。」

詩編95編5節

7月の聖句

この世界を造られたのは神様です。海を造られたのも神様です。
 陸を造られたのも神様です。この世界を大事にしましょう。





以前この学院だよりで、本校は私立の盲学校で、普通教育を行う普通部(幼稚部～高等部普通科)とあんま・マッサージ・指圧師、はり師、灸師になるための職業教育を行う理療科(高等部保健理療科、専攻科理療科)があることを紹介しました。

それに加え、今年度本校では新たに高等部普通科を卒業した生徒に対して、更に3年間の教育を行う「高等部専攻科生活科」を設置しました。この専攻科生活科は、働くこと・生活を楽しむこと・健康であることなどについて学ぶ中で、豊かな生活と自立を実現するための力を養うことを目的としたものです。視覚障害に加え、他の障害を併せ持つ生徒が学ぶ専攻科の設置は、日本では初めての試みで、これによって21歳までの一貫した教育が行えるようになりました。

1年目の今年は4名の生徒が入学し、毎日勉学に励んでいます。これからも私立学校の特性を生かし、社会の変化や要求に応じることのできる学校、社会に必要とされる学校作りに取り組んでいきますので、応援よろしくお願ひいたします。

2006年度(平成18年度)賛助金・寄附金の御礼

平素より、本学院の視覚障害教育にご理解ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。皆様からの平成18年度(平成18年4月1日～平成19年3月31日)における賛助金並びに寄附金は、下記の通りとなりましたので、ご芳名を掲げ感謝申し上げますとともに御礼申し上げます。

〔賛助金〕 ご芳名(50音順、敬称略)

(個人)

今村貞子、今村創太、今村謙、今村朋子、今村美保、薄川裕男、榎並とし子、北村しの、北村光之、小岩井秀子、小団扇広巳、小島洋、齋藤忠行、齋藤幹一、柴田昌一、清水敏明、鈴木吉雄、清野和男、高橋英理、田中信行、富田香(平和眼科)、長嶋不二夫、ハービン恵子、ハービンデリアス、萩中英子、長谷川光正、長谷川知之、福島夕子、正岡幸伸、松本明美、森田軍次、安田紀彦、矢野豊、山中昭五、山中大治、山中幸也、山西隆史、中区保健推進活動員

(教会関係)

基督兄弟団横浜教会、チャーチ・オブ・ゴッド川崎キリスト教会、日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団篠原教会、日本キリスト教会横浜海岸教会、日本基督教団横浜磯子教会、日本基督教団横浜上原教会、日本基督教団横浜大岡教会、日本基督教団川崎境町教会、日本基督教団清水ヶ丘教会、日本基督教団横浜指路教会

(学校関係)

関東学院野庭幼稚園、鶴沼めぐみルーテル幼稚園、桜ヶ丘幼稚園、田園江田幼稚園、フェリス女学院大学奨学会、横浜愛隣幼稚園、横浜学院幼稚園、横浜女学院中学高等学校、横浜三育幼稚園

(その他団体)

(有)今村塗装工業、(株)オーチャー、神奈川県青年商工会、神奈川県眼科医会、テクタイト(株)、(株)有隣堂、横浜YWCA、横浜関内ライオンズクラブ、四つ葉会

〔特別寄附金〕

国際福祉協会、菱の実特殊教育助成財団、(財)みずほ教育福祉財団

賛助金	1,513,587円
特別寄附金	1,667,000円
合計	3,180,587円

ご協力のお願ひ(平成19年度 賛助会員)

私どもの視覚障害教育にご理解いただき、ご支援下さる団体・個人の方々の賛助会員を募らせていただいております。よろしくお願ひ申し上げます。

【年会費】個人一口1,000円 法人一口10,000円(口数は問いません)

【お支払い方法】郵便振替 加入者名 学校法人横浜訓盲学院(口座番号00200-5-40861)

【その他】会費以外に寄附金も有難くお受けいたします。

【お問い合わせ】横浜訓盲学院事務部 TEL045-641-2626

横浜訓盲学院大運動会

日時：19年5月26日(土)

5月26日(土)心配されていた天候は…
なんと!!!今年1番の曇り。



素晴らしい天候の中、19年度横浜訓盲学院運動会が行われました。天候に後押しされるかのように、普通部・理療科ともに熱い戦いが行われ盛り上がりました。

毎年、様々な工夫が見られる普通部各グループの演技や理療科の力強い綱引きは、たくさん声援を受けてみんな大活躍でした。

最後は、毎年恒例になってきているアームレスリングで、最強王者の登場！やはり強かった。

今年は女性王者の強さに見ているみんながびっくりしました！！来年も見られるかな？

今年は天候にも恵まれ、たくさんの保護者の方々・来賓の方々に来て頂きました。

来年も参加児童・生徒たちの素晴らしい笑顔を是非見に来てください。



(礼拝と授業)の風景



毎週木曜日午後一時から礼拝が行われます。昼食を食へた直後ですが、普通部の子どもたちは、それぞれ先生に伴われて礼拝堂に急いで来ます。

美しいピアノ演奏によって前奏が鳴り出し礼拝の開始です。礼拝は15分程ですが、皆美しく賛美歌を歌います。牧師の説教は、神様の愛と人の優しさ、苦難に負けない力を聖書から伝えていきます。その後、普通部の学生によって暗唱した「月の暗唱聖句」を発表してもらい皆で朗読していきます。

最近はその後にお誕生日を迎えた人がいると、お祝いの歌を歌います。皆自分のことのようにお誕生日を迎えた人のために喜びます。そして、礼拝が終了するのですが、限られた短い時間の礼拝は、皆にとって心の大切な時間となっています。

そして、礼拝が終わると、理療科の学生は聖書の時間です。今年はモーセの「十戒」を学んでいます。授業のはじめに、星野富弘さんの美しい詩を紹介して話し始めています。授業では、学生たちの支えとなる詩や聖書の御言葉を贈りたいと願って行っています。

横浜上原教会 牧師 古旗 誠

臍下丹田とは？



「臍下丹田(さいかたんでん)に気を集める」という言葉を聞いたことがありますか？また、「臍下丹田ってどこの場所をいうの？」と思ったことがある方もいるのではないのでしょうか？

臍下丹田には色々な説がありますが、広く言うとおへその下の部分です。ツボで言うなら、関元、石門、気海というツボがそこに位置しています。

また、狭い意味で言うと、おへそから手を横にして四本の指の分下がったところにある、関元というツボのことを指しています。臍下丹田はちょうどヒトの重心の位置にあり、関元、石門、気海はどれも「陽気を補い体を温める」という効果がありますので、体にとってはとても重要な場所といえます。

少し疲れたなーと思った時に、おへその下を温めてみることで、全身の疲労回復につながることもあります。是非お試しになってみては？

**臨床実習
のご案内**

当学院では授業の一環として、あんま・マッサージ・指圧および、はり灸の臨床(治療)を行っています。是非ご利用下さい。

- ◎あんま・マッサージ・指圧・・・月・水・木
- ◎はり灸火
- ◎はり灸・マッサージ金
- ◎料 金一律1,000円
- ◎時 間9:45～12:00
- ◎ご予約はお電話で!

当日の朝 8:45～9:10

TEL090-9009-5882

◎お問い合わせは理療科まで

TEL045-662-1833

19年度前期の主な行事予定

7月10日(火)～12日(木)	高等部 普通科修学旅行
7月21日(土)	学校開放「親子陶芸教室」①
23日(月)	夏休み開始
8月11日(土)	学校開放「親子陶芸教室」②
27日(月)	授業開始
9月26日(水)	創立記念日
26日(水)～27日(木)	小学部修学旅行
10月4日(木)	人形劇鑑賞会
5日(金)	前期終業式
9日(火)～10日(水)	秋休み
11日(木)	後期始業式

学校開放のご案内

もっともっと、地域の方々に訓盲学院や視覚障害について知ってもらいたいと思っています。どうぞご参加ください。

- 第1回 7月21日(土)「親子陶芸教室」(地域向け・申し込み制)
- 第2回 10月20日(土)「秋の音楽会」
- 第3回 1月26日(土)「お餅つき」

*予定は変更になる場合があります。詳しくは横浜訓盲学院までお問い合わせ下さい。

「保護者参観日」～小中グループの様子～

4月21日(土)に平成19年度、第1回目となる保護者参観日を行いました。土曜日に行ったこともあり、多くの保護者、訓盲院職員の方々に参観していただくことができました。

午前中は小中グループが「みんなの時間」として“ボール早入れゲーム”をしました。今回は3チームに分かれての対抗戦をしました。ルールは一人一人がボールを持ち、ピアノの音楽に合わせて大きなタライの周りを行進します。ピアノの音楽が止まったら、すかさずボールをタライへシュートし、速くボールを入れたチームが勝ちです。勿体なくてボールを手放せない!という子どももいましたが、みんな元気良く行進し、一生懸命タライを探してシュートをすることができました。

午後は小学部が「概念形成」の授業で、○△□のはめ板を使って形の勉強をしました。中学部では「技術・家庭」で“よもぎ団子作り”を行いました。いい香りのするよもぎの葉をよく確かめて、お団子をこね、あんことあわせて試食しました。美味しそうに春を味わう様子が見られました。

当日は、PTA総会・役員会も開催され、保護者の方々にはあわただしい一日であったと思いますが、ご協力有難うございました。

今後も子どもたちへの取り組みについて、ご意見をいただければ幸いです。

